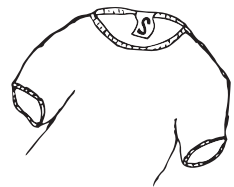


基礎のキ

Tシャツのタグに S, M, L がよく書かれているよね



S, M, Lの文字だけなら
いろんな意味を
持てるはずなんだ



でも、Tシャツのタグに
書かれているとどうかな? この文脈だと、
1文字だけで、Tシャツのサイズを
表現できているよね

$$S + \text{t-shirt} = \text{小}$$

ベクトル

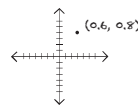
ベクトルは、ただ順番に並んでいる数字の列だよ

$$\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{bmatrix} \quad \begin{bmatrix} \pi \\ 0 \end{bmatrix} \quad \begin{bmatrix} 2019 \\ 6 \\ 28 \end{bmatrix}$$

何の文脈もなければ、
このベクトルは
何にでもなれる!

$$\begin{bmatrix} 0.6 \\ 0.8 \end{bmatrix}$$

座標?



$f(x) = 0.6x + 0.8$ 多項式?

量子状態? $0.6|0\rangle + 0.8|1\rangle$

行列

行列は、ただ2次元に順番に並んでいる
数字の集まりだよ

$$\begin{bmatrix} 1 & 2 & 0 \\ 0 & 1 & 0 \end{bmatrix} \quad \begin{bmatrix} 2 & 4 \\ -3 & 8 \end{bmatrix}$$

ベクトルと同じように、
行列もいろんな意味を持てるよ

データの保持



行列は、ベクトルを変換する演算子にもなれるよ

$$\begin{bmatrix} 1 \\ 0 \end{bmatrix} \xrightarrow{\text{演算子}} \begin{bmatrix} 0 & 2 \\ -2 & 0 \end{bmatrix} \rightarrow \begin{bmatrix} 0 \\ -2 \end{bmatrix}$$

変換前のベクトル 変換後のベクトル

行列の乗算

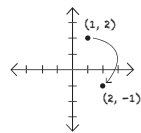
行列と1つのベクトルを掛け合わせることで、
そのベクトルを別のベクトルへ変換することができるよ

$$\begin{bmatrix} a & b \\ c & d \end{bmatrix} \times \begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} ax + by \\ cx + dy \end{bmatrix}$$

乗算の記号
演算子 変換前のベクトル 変換後のベクトル

例えば、90°の回転は、
このような行列で表せるよ

$$\begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -1 & 0 \end{bmatrix}$$



点 (1, 2) を回転すると:

$$\begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -1 & 0 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 \\ 2 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0 \times 1 + 1 \times 2 \\ -1 \times 1 + 0 \times 2 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \\ -1 \end{bmatrix}$$

(乗算の記号を書かないことが多いんだ)

量子ゲート

量子ビットは、ベクトルで表現できるよ
量子ゲートは、量子ビットを変換させるよ

$$\boxed{X} \rightsquigarrow \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{bmatrix}$$

つまり、量子ゲートは行列で表せるよね

ゲート X を、量子ビット $0.6|0\rangle + 0.8|1\rangle$ に
作用させたらどうなるかを
見てみよう

$$\begin{bmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 0.6 \\ 0.8 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0 \times 0.6 + 1 \times 0.8 \\ 1 \times 0.6 + 0 \times 0.8 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0.8 \\ 0.6 \end{bmatrix} = 0.8|0\rangle + 0.6|1\rangle$$

より大きな行列

より大きなベクトルを変換するには、
より大きな行列を使う必要があるよ

$$\begin{bmatrix} a_{1,1} & a_{1,2} & \dots & a_{1,n} \\ a_{2,1} & a_{2,2} & \dots & a_{2,n} \\ \vdots & \vdots & \ddots & \vdots \\ a_{n,1} & a_{n,2} & \dots & a_{n,n} \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ \vdots \\ x_n \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} a_{1,1}x_1 + a_{1,2}x_2 + \dots + a_{1,n}x_n \\ a_{2,1}x_1 + a_{2,2}x_2 + \dots + a_{2,n}x_n \\ \vdots \\ a_{n,1}x_1 + a_{n,2}x_2 + \dots + a_{n,n}x_n \end{bmatrix}$$

CNOTゲートは2つの量子ビットを変換するよ
だから、 4×4 の行列で表そう!

$$\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \end{bmatrix}$$

やってみよう!

計算してみてください:

$$\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}$$

結果: $\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}$: 0.5

量子コンピューティングについて もっと知りたいならこちら

<https://www.epiqc.cs.uchicago.edu/resources/>

May 2023

Translated by @CS, Kyushu University, Japan

This work is funded in part by EPIQC,
an NSF Expedition in Computing,
under grant 1730449

